

～福祉農園～



を開催します！

障害のあるなしに関わらず、地域に暮らす方が参加できる「共生社会」を目指したイベント、「障害者と地域の共生フェスタ 2025」を開催します。今年のテーマは、「“推しおし”つづき(都筑区の好きなもの、好きなところ)」です。ハンドメイド商品や農福連携(※)関連商品も販売します。

ぜひお越しください。

1 イベント概要

【日時】令和7年12月2日(火)13時～12月6日(土)15時

【場所】都筑区役所1階 区民ホール

【入場料】無料

【主催】都筑区福祉農園実行委員会

【共催】都筑区



農福連携関連商品

2 みどころ

○障害者福祉施設や団体のパネル展示

都筑区で活動する施設や団体の取組を紹介するパネルを展示します。

○紙皿アート作品展

区民の方から募集した紙皿アートを一つの作品にして展示します。

今年のテーマは「“推しおし”つづき(都筑区の好きなもの、好きなところ)」です！

○障害者福祉事業所のハンドメイド商品の販売(5日、6日 10時～15時)

都筑区障害者事業所ネットワーク「てつなぎつづき」の皆さんが心をこめて手作りの小物やお菓子などを販売します。

○競技用車いす体験コーナー(6日 10時～15時)

競技用の車いすの操作を体験することができます。

○農福連携の取組紹介ブース(6日 11時～15時)

農福連携で作られた加工品や野菜などを販売します。新鮮な都筑野菜はおすすめです！

ただし、売り切れ次第販売終了です。お早めにお越しください。

来場者アンケートに答えていただいた方には、全員に缶バッジ等をプレゼントします！



ハンドメイド商品の販売

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 ノースポート・モールでの同時開催

センター北駅にあるノースポート・モール(2階 エントランス前スペース)で、都筑区農福連携の取組を通じて作られた加工品や野菜などを販売します！

【日 時】12月3日(水)、4日(木) 11時～15時

(参考) 都筑区農福連携の取組

都筑区には良好な農地があり、平成6年から30年続く都筑区の福祉農園事業でJA横浜都田支部青壮年部の方と障害者福祉事業所とのつながりがあることがきっかけで、農福連携の取組を行っています。

具体的には、障害福祉事業所の利用者が農家さんから委託され、堆肥まきや苗植作業、収穫作業、畑の除草作業、収穫したお野菜を販売するための袋詰め作業等を行っています。

また、地元野菜を使ったお菓子等の加工品を作って販売する福祉事業所もあります。

こうした商品を手にとっていただくことも、地域の共生を応援することにつながります。

農福連携とは(※)

農福連携は、農業と福祉が連携し、障害者等の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障害者等の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組です。本市では、「横浜都市農業推進プラン 2024-2028」において、農福連携を多様な担い手の確保に資する取組として位置づけ、推進しています。



堆肥まきの様子



こまつなの袋詰めの様子



よこはま

農福連携ロゴマーク

お問合せ先

都筑区高齢・障害支援課長 森兼 亜紀子 Tel 045-948-2300



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

